

福井大学基金
UNIVERSITY OF FUKUI FUND

羽ばたけ基金[®]

福井大学の若者を羽ばたかせてください

福井大学を羽ばたかせてください

きっと福井を羽ばたかせます



一般基金 福井大学全体または学部への支援

① 学生修学支援事業 税額控除 所得控除

経済的な理由により修学が困難な学生の修学を支援します。

経済的な理由により修学が困難な学生に対する授業料・入学料減免、奨学金支給、海外留学支援、その他学生の経済的負担の軽減を図る事業です。

② 学生・若手研究者研究支援事業 税額控除 所得控除

学生又は不安定な雇用状態にある研究者の研究等を支援します。

公募型プロジェクトで自立した研究活動に要する費用の負担、論文刊行・学会等参加に要する費用の負担、研究者としての能力・資質向上を目的とする研究者等との交流促進を支援します。

③ 高度専門職業人育成・研究支援事業 所得控除

グローバル社会で活躍できる優れた高度専門職業人育成のための修学支援、強みや地域特性を踏まえたイノベーションの創出につながる研究活動を支援します。

優秀な学生等の授業料・入学料減免や奨学金支給、海外留学や外国人留学生の受入れの支援、課外活動（サークル等）の支援、研究活動の支援、建物等を含む教育研究環境の整備を支援します。

※寄附先の学部等をご指定いただけます。

④ グローバル化・地域振興支援事業 所得控除

グローバル化対応や地域振興のための学生・教職員の活動を支援します。

外国人留学生受入れのための体制や環境整備、海外交流先拡大や海外での活動の支援、地域のグローバル化対応の支援、地域社会や他大学等との連携活動の支援、その他地域振興のために大学として行う事業です。



特定基金 特定の部局やプロジェクトへの支援

⑤ 附属病院の応援 所得控除

患者さん一人ひとりに安全で質の高い医療を提供し、福井県内唯一の特定機能病院として県民のご期待に応えます。

- ・患者さん中心の開かれた病院として、環境の整備やサービスを向上します。
- ・高度医療を推進し、臨床研究をはじめ、新しい医療の研究開発を推進します。
- ・広い視野を持った優れた医療人、とくに次世代を担う若手を育成します。



⑥ 教職大学院の応援 所得控除

次世代の教育を担う連合教職大学院の院生の修学を支援します。

- ・教職大学院次世代教育創生資金等



⑦ 附属学園の応援 所得控除

教育学部附属学園の教育・研究の活性化を図ります。

施設・設備の充実、幼児・児童・生徒の修学支援、国際交流事業附属学園教員の研究・研修等支援

周年事業 創立記念事業等への支援

S-① 工学部創立100周年記念事業及び工学系の教育・研究の応援 所得控除

2024年に創立100周年を迎える工学部の記念事業並びに工学系の優れた人材の育成と研究の推進に活用します。（募集期間 2024年3月まで）

一定額以上のご寄附（個人10万円以上、法人50万円以上）をいただいた場合は、芳名板にご芳名を刻み、末永く顕彰させていただきます。



100周年記念施設イメージ

※ご支援いただける事業をご選択ください。（複数選択可）

※③の学部指定、⑤～⑦及びS-①の事業へのご寄附については、その一部を大学全体として基金の目的達成に必要な事業に活用させていただきますので、ご確認ください。

■ご寄附のお手続き方法

1 金融機関からのお振込によるご寄附

附属の専用の振込用紙をご利用ください。

「振込用紙記入上の注意」をご確認いただき、振込用紙に必要事項をご記入の上、福井銀行またはゆうちょ銀行にてお手続き願います。その他の金融機関でのお手続きも可能です。

※専用の振込用紙以外でのお振込みをご利用の場合は、基金事務局（0776-27-9903）までご連絡ください。

ご連絡がない場合、寄附された方の確認が困難となります。

※継続的なご寄附をご希望の方には、ご指定の月に振込用紙をお送りいたします。

2 インターネットでのお手続きによるご寄附

インターネットでのお手続きでは以下のお取扱いが可能です。

- クレジットカード決済 ○コンビニ決済
- Pay-Easy（インターネットバンキング）決済



←お申込みはこちらから

福井大学基金ホームページの寄附申し込み画面（インターネットでのお申込）のお申込フォームよりお手続きください。毎年、毎月の継続的なご寄附のお手続きも可能です。

3 口座振替によるご寄附

継続的なご寄附（定期自動引き落とし）のお申し込みとなります。「寄附申込書」及び「預金口座振替依頼書」をお送りいたしますので、基金事務局までご連絡ください。

4 大学窓口でのご寄附（現金によるご寄附）

以下の窓口にて、現金のお持ち込みによるご寄附もお受けしております。

- ・文京キャンパス 本部棟2階 基金事務局
- ・松岡キャンパス 福井大学附属病院 外来棟1階 患者総合支援センター

いろいろなご寄附の方法

● ふるさと納税によるご寄附

福井大学基金の各事業には、福井県のふるさと納税「県内大学の魅力向上応援」等を活用したご寄附も可能です。

お申込みは
こちらから→



● 遺贈によるご寄附

近年、ご自身のゆく先を真剣に考えられ、築かれた財産の一部を、将来、遺贈の形で母校へ寄附することで、社会に貢献し、未来に繋げたいとお考えの方が増えております。このため、福井大学では、銀行と提携し、「遺贈による寄附」制度を設けておりますので、本制度へのご理解とご活用について、よろしくお願い申し上げます。

福井大学にご遺贈いただいた財産は、原則として、相続税の対象となりません。

提携銀行 三井住友信託銀行株式会社 株式会社福井銀行

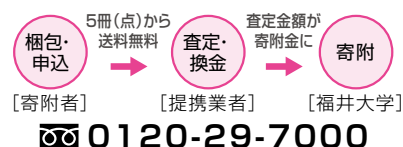
詳細は
こちらから→



● リサイクル募金によるご寄附

読み終えた本・DVD等をご提供いただき、その査定換金額を福井大学基金に寄附する取組です。お電話またはWebからお申し込いただけます。

【お問合せ・お申込み】リサイクル募金きしゃぼん
(運営：嵯峨野株式会社)



● クラウドファンディングによるご寄附

クラウドファンディングは、インターネットを通して自分の活動や夢を発信することで、想いに共感した人や活動を応援したいと思ってくれる人から資金を募るしくみです。このクラウドファンディングで福井大学の教育研究プロジェクトや活動をご支援いただくことが出来ます。

なお、このご支援は、税制上の優遇措置が受けられます。

詳細は
こちらから→



継続的なご支援をお願いいたします

税制上の優遇措置等

「福井大学基金」へのご寄附は、税制上の優遇措置が受けられます。

●個人からのご寄附

所得控除の適用対象となります。

一般基金「①学生修学支援事業」「②学生・若手研究者研究支援事業」にご寄附いただいた場合のみ、**所得控除**に加え**税額控除**の適用対象となります。

1. 所得税の優遇措置

▶ **所得控除**（所得税法第78条第2項第2号）

寄附された年の**所得金額から控除**を受けることができます。

所得金額に対して寄附金額が大きい場合、減税効果が大きくなります。

$$\text{寄附金控除額} = \text{寄附金合計} - 2,000\text{円}$$

※控除の対象となる寄附金額は、総所得金額等の40%が上限です。

▶ **税額控除**（租税特別措置法施行令第26条の28の2第3項）※「①学生修学支援事業」「②学生・若手研究者研究支援事業」へのご寄附の場合のみ、「**税額控除**」の適用対象

所得税額から直接寄附金額の一定割合が控除されます。

多くの場合、所得控除より大きな減税効果が見込まれます。

$$\text{税額控除額} = (\text{寄附金合計} - 2,000\text{円}) \times 40\%$$

※控除の対象となる寄附金額は、総所得金額等の40%が上限となり、税額控除額は、所得税額の25%が上限となります。

2. 個人住民税（県民税・市町村民税）の寄附金税額控除（地方自治体の条例）

寄附された翌年の1月1日現在、福井県内にお住まいの方は、**寄附された翌年の個人住民税から控除**を受けることができます。

$$\text{税額控除額} = (\text{寄附金合計} - 2,000\text{円}) \times (4\% \text{【県民税】} + 6\% \text{【市町村民税】})$$

※控除の対象となる寄附金額は、総所得金額等の30%が上限です。

3. 相続税の優遇措置（租税特別措置法第70条第1項）

遺贈によるご寄附の場合、被相続者様の相続税からその金額が非課税となります。

●法人からのご寄附（法人税法第37条第3項第2号） 全額損金算入が可能です。

ご厚志に対する謝意

○オリジナルグッズの贈呈

新規寄附者の方及びキャンペーン期間中にご寄附いただいた方にお送りします。



〔1例〕

○ご芳名の掲載

福井大学のホームページ（HP）や広報誌でご芳名を紹介させていただきます。

○感謝状の贈呈

個人：10万円以上、法人：30万円以上ご寄附いただいた方、福井大学基金へ継続してご寄附いただいた方に、感謝状を贈呈いたします。

○称号の贈呈

福井大学への寄附金額が累計で、100万円以上、500万円以上、5,000万円以上、1億円以上となった方に、それぞれ称号を贈呈させていただきます。また、ご芳名をご芳名板に刻み、末永く顕彰させていただきます。



○「称号並びに感謝状贈呈式」並びに「感謝の集い」へのご招待

各称号並びに感謝状贈呈の対象の方を、「贈呈式」並びに「感謝の集い」にご招待いたします。

○企業・団体の方へ

上記の顕彰の他、ご希望により、企業・団体様のHPと福井大学基金HPとを相互リンクさせ、『福井大学応援企業』として、広くPRさせていただきます。

また、称号贈呈の対象企業様については、『福井大学応援企業』として、福井大学広報誌や校内でのポスター掲示、福井大学の就活学生の保護者向け冊子『保護者のための就職活動ガイドブック』（毎年8月発行）等でご紹介させていただきます。



▶ 寄附手続きに関する詳細は、福井大学基金ホームページをご参照ください。 <https://www.u-fukui.ac.jp/kikin>

▶ ご不明な点等がございましたら、基金事務局までご連絡ください。

福井大学基金

お問い合わせ先

福井大学基金事務局

電話

0776-27-9903（ダイヤルイン）

E-mail

kikin@ad.u-fukui.ac.jp



その他の金融機関をご利用の場合

ご寄附いただいた手数料を差し引いた金額をご記入ください。

(例：寄附金額 3000 円
手数料 660 円の場合)

この場合、振込手数料を含めた金額を寄附金としてお取扱いいたします。

通常払込料金 加入者負担				
十	千	百	十	円
	2	3	4	0

備考

電信扱		振込依頼書		(銀行保存用)		
※依頼日		年	月	日		
受取人		ふうちょう銀行、福井銀行本店間に限り 受取人私				
金額		金	千	百	十	
振込先		福井大学基金				
ご依頼人		福井銀行 本店 (普)6044770				
※フリガナ						
※氏名						
※住所		市・区 町・村				
※電話番号		-				
■払込取扱票は、至急、各行取りまとめ支店に直送してください。 依頼人→仕向銀行		銀行領収印				

切り取らなうでも出つてたせう。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
切り取らないでお出ください。

この受領証は、大切に保管してください。

基金の受入状況

寄附状況	●総寄附件数	5,930 件
	●総寄附金額	472,355,618 円 (令和4年3月31日現在)

基金の活用状況

これまでに、ふるさと納税によるご寄附を含めた
総額 1 億579万円を延べ1,819人の学生さんへの
支援等に活用させて頂いております。

活 用 事 業 名	活用実績(延人数・金額)	
新型コロナウイルス感染症の影響によるアルバイト収入減学生への修学等奨学金	1,437 名	3,550 万円
新型コロナウイルス感染症予防・拡大防止対策(空気清浄機設置・PCR検査自己負担分補助等)	—	1,146 万円
遠隔授業実施支援(学生貸出用 PC・Web 授業システム整備)	—	275 万円
新型コロナウイルス学生支援「食」に対する食糧支援	—	10 万円
新型コロナウイルス学生支援(生理用品支給)	—	50 万円
新型コロナウイルス感染拡大による交換留学派遣中止学生に対するオンラインプログラム受講の支援	31 名	143 万円
医学部臨床・臨地実習学生への緊急学生修学支援給付型奨学金(新型コロナウイルス感染症対応)	4 名	12 万円
予約型奨学金	7 名	210 万円
学生修学支援奨学金	103 名	1,030 万円
福井大学交換留学生等奨学金	27 名	319 万円
福井大学私費外国人留学生奨学金	1 名	20 万円
医学部及び大学院医学系研究科海外留学奨励金	8 名	40 万円
使途特定支援(教育研究活動等)	—	74 万円
医学部基金学生支援奨学金	5 名	50 万円
工学部学生海外派遣支援金	12 名	161 万円
工学研究科博士後期課程私費外国人留学生修学支援奨学金	16 名	480 万円
連合教職開発研究科奨学金	168 名	2,079 万円
附属病院の環境改善	—	581 万円
工学部創立 100 周年記念事業(講義棟改修設計費・事務経費)	—	350 万円

(ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付き A T M でもご利用いただけます。
- ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおとこる、おなまえ等は、加入者様に通知されません。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙

課税相当額以上
貼 付

印

この場所には何も記載しないでください。



支援を受けた学生さんの声



経済的困窮は非常に大きなストレスで、学業のみならず生活全般に大きな影響を及ぼします。元々アルバイトで得られる予定だった金額とは乖離がありますが、福井大学基金を財源とした奨学金を頂けることで、不安やストレスが軽減され、集中して医学部病院実習に取り組むことができました。本当にありがとうございました。私自身も将来医師として働き、生活が安定した際には後進の学生を支援させていただきます。[医学部5年]

COVID-19感染拡大に伴い、アルバイトも行えず、学外での活動やワークショップなど学びの場も制限され、悔しい思いをしていました。しかし、今回の支援金を受給させて頂いたことで、支援して下さいの方の心の温かさに触れ、改めてこの大学に入学してよかったと感じました。ありがとうございました。[工学研究科1年]

アルバイト収入は、デルタ株が流行した前期期間にはほとんど無く、授業料に備えた貯金が苦しい状況でした。しかしながら、本支援金のおかげで、つらい時期を乗り越えることができました。私は3月で卒業になりますが、支援者の皆様への感謝は忘れません。2年間ご支援いただきありがとうございました。今後とも、ご支援のほどよろしくお願いいたします。[工学研究科2年]

ほか多数の学生さんから感謝のことは届いております。
福井大学基金のホームページをご覧ください。

